

浴風会は本年創立 100 周年を迎えました

グループホームひまわりにて敬老祝いの様子



秋季号

令和 7 年 10 月発行
 【発行者】〒168-8510
 東京都杉並区高井戸西 1-12-1
 社会福祉法人 浴風会
 【編集者】浴風会本部事務局

浴風会百周年に寄せて

参与 川崎 貞



浴風会は、関東大震災の被災老人等をお世話するために大正 14 年に誕生し、令和 7 年 1 月 15 日に創立百周年を迎えました。この間の出来事を筆者なりに二つの観点から纏めてみました。

一、先験的取り組み

施設を作るにあたっては、同潤会の理事であった内田祥三博士を設計顧問に招聘し、弟子の土岐達人が外国の文献を参考に設計を行い、老人施設のモデルとなるべく大規模施設を作り上げた。

老人処遇については、初めから医療施設が併設され、責任者である医長尼子富士郎は老人の医療の実践に加えて世界で最も早い学術雑誌を発行して、未発達であった老人医学の研究に多大な貢献をしたのである。一方では、アメリカでケースワークを勉強した小澤一を雇用し、ケースワークの手法を入所者処遇に導入した。また、保護課長芦澤威夫は、ヨーロッパで

始まった老人クラブの取り組みをいち早く導入し、昭和 32 年建物の一面に老人クラブを設け、地域老人にも開放して実践を開始した。さらに、理事長下松桂馬は、すでに西洋で盛んであった老人患者の生活復帰のためのリハビリテーション施設を昭和 35 年に設け、上田敏医師を招き治療を開始した。

一方、必要経費全部を出しても良いから入居したいという希望に沿うため、昭和 17 年度軽費入園という制度を設け、後の軽費老人ホームの先駆けとなった。更に、新宿中村屋さんの支援協力により、昭和 30 年日本でも早い時期に有料老人ホームを設置することができ、老後の生活方法の拡大に寄与することができた。

二、先人の苦勞

幾多の役職員が施設運営に努力してきた訳だが、とりわけ福原誠三郎常務理事は当会百年の歴史の中で最も大変な事件に遭遇した。

陸軍の接収による施設の荒廃もさることながら、敗戦による満州鉄道の破綻は、当会が基金として持っていた満鉄株を紙切れと化してしまい、独自運営資金がなくなったのである。この苦境を乗り越え、以後は生活保護法を初めとする各種の公的資金により施設の運営をすることになった。

五代目理事長三上唯夫は、昭和 50 年頃から顕著になった施設や病院の財政赤字により、借入金の返済計画の策定と共に経営改善が急がれており、悪化していた労使関係は労使交渉のルールの確立が課題であり、運営管理組織についても整理し近代化する必要性があり、これらを一挙に解決して法人運営を健全なものに建て直し、その上で職員の意識改革や施設整備と環境整備に取り組んだ。中興の祖と言われる所以である。

退任のご挨拶

前 業務執行理事

小河 芳弘



6 月末日をもって浴風会を退任することになりました。皆様方には 5 年間にわたって一方ならぬご厚誼を賜り、厚く御礼申し上げます。

私が就任した令和 2 年 7 月は、新型コロナウイルス感染症が流行りだした時期であり、また、浴風会病院の運営が厳しい状況にあったことから、大変不安な気持ちだった記憶があります。

施設でのコロナ感染は、その年の 12 月に少数の感染者が確認されたものの、その後 1 年間は感染者もなく、各施設での予防対策が功を奏しているものと思っていました。ところが、コロナウィルスは次々に変異して感染力が強まり、令和 4 年に入ると感染者が出始め、各施設で次々に集団感染が起こる事態になりました。職員も感染が拡大したため、職員が不足した施設へは、感染者の少ない施設から応援職員を派遣するなど、同一敷地内に複数の施設を有する本法人のメリットを生かして、何とか急場を凌ぐという状態でした。この間におけるケアワーカーを初めとする関係職員の頑張りには、今も頭が下がる思いでいっぱいです。その後も感染は周期的に発生していますが、ほとんどは軽症です。今日に至っています。

一方、浴風会病院の財政は、病院職員

の様々な取り組みにより着々と改善が進み、令和 3 年度収支決算では黒字に好転しましたが、それも束の間、診療報酬改定の影響で。令和 5 年 3 月からは病床数を 51 床縮減せざるを得ない状況になりました。加えて、光熱費を初めとする物価高の影響により、経営改善の道が遠のいてしまったのは残念でなりません。

ちなみに、昨年（令和 6 年度）全国の病院の経営状況は、物価高、賃金上昇に応じた診療報酬が上がっていないため、6 割を超える病院が赤字であり、深刻な状況が続いています。

そんな中、病院経営で苦勞された伊藤前病院長が先般ご逝去されたことは誠に残念であり、ご冥福をお祈りするばかりです。職員の皆様にあつては、新たに就任された雨宮病院長を支えて、歴史ある浴風会病院を盛り立ててほしいと願っております。

さて、浴風会は今年 1 月に創立 100 周年を迎え、4 月には記念式典が催されましたが、今月（10 月）には 100 周年を記念した「浴風会つながるフェスタ」を初めとする各種の記念行事が企画されていますので、皆様には是非とも浴風会に足を運んでいただきたいと思っています。過ぎてみれば、あつと言う間の 5 年間でしたが、これからは杉並区民のひとりとして、浴風会を応援していきたいと思っています。これまで支えてくださった皆様に、重ねて感謝申し上げます。

業務執行理事就任に当たって

総括、地域サービス事業担当 山本 亨



6 月 26 日付で、総括、地域サービス事業担当業務執行理事として勤めることとなりました。長く深い歴史と伝統のある浴風会にご縁をいただきましたことを大変光栄に思っております。これまで、厚生労働省において老人福祉、地域福祉、介護保険事業、認知症施策等々を経験し、その後、医療・福祉の融資を行う独立行政法人福祉医療機構や、介護福祉士・社会福祉士等の国家試験を行う社会福祉振興・試験センターに勤務し、浴風会の事業や職員の皆様にも身近な仕事に携わってまいりました。こうした官庁等での経験を、利用者に直結する浴風会の事業運営に活かせるように発想を切り替えていくことが自身の課題です。

役職員の皆様が、日々の業務に真摯に取り組まれ、安定運営を継続していただいていることに敬服しているところです。

杉並区も東京都も、今後ますます高齢者数が増加し、現役世代が減少していく中で、浴風会の各サービスへの需要や期待はますます拡大していくものと思います。人材の確保、施設の維持等に的確に取り組みながら、病院、施設への入院、入所、外来、通所の各サービスや、在宅への医療、介護等の訪問サービスを確実に提供していくとともに、地域社会へ貢献できる取組みを展開し、より地域に溶け込む社会福祉法人となっていくことも望まれるものと思います。

これまでの百年も、予想のできない時代の激動に対応されてきた先輩方のご尽力を経て、現在の浴風会があります。これからの百年の予想も難しいですが、歴史と伝統も大事にしながら、日々より良くなることを心掛けて、真摯に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

役員・評議員 名簿

令和7年6月26日付
(一部異動あり)

◆執行役員

※太字の方は新任

理事長 寺尾 徹	業務執行理事 山本 亨	総括、地域サービス事業 (本部事務局参事)
業務執行理事 赤坂 浩	老人福祉事業 (浴風園長、兼ケアハウス園長)	
業務執行理事 浅井 敏男	介護保険事業 (南陽園長)	
業務執行理事 雨宮 志門	高齢者保健医療総合センター事業 (浴風会病院院長)	
業務執行理事 栗田 圭一	認知症介護研究・研修東京センター事業 (センター長)	

◆理事

岡本 多喜子	(明治学院大学 名誉教授)
河村 博江	(元長寿社会開発センター 理事長 高齢者保健医療総合センター長)
定塚 由美子	(元厚生労働省社会・援護局長)
田中 奈那子	(杉並区社会福祉協議会 会長) 〈令和7年10月1日付〉
柳橋 礼子	(東京都看護協会 会長)
横山 彰	(日本社会事業大学 学長)

◆監事

井上 雅裕	(公益財団法人 社会福祉振興試験センター 調査役)
岩崎 雄大	(多久島岩崎法律事務所 弁護士)

◆評議員

稲葉 貴子	(杉並区医師会 会長)
柴畑 潤	(一般社団法人 シルバーサービス振興会 理事長)
大野 教子	(「認知症の人と家族の会」 東京支部 前代表)
勝又 浜子	(公益財団法人 日本看護協会 副会長)
白垣 学	(杉並区 副区長)
曾根 美穂子	(杉並区保護司会 社会貢献活動委員)
鳥田 浩平	(東京都社会福祉協議会 副会長・常務理事)
新田 國夫	(医療法人社団 つくし会 新田クリニック 院長)
古都 賢一	(全国社会福祉協議会 副会長)
召田 浩子	(杉交グループ 取締役)
森 千佐子	(日本社会事業大学 教授)
山崎 正博	(東京都民生委員・児童委員 杉並区高井戸地区 会長)
山本 秀哉	(杉並区高井戸中央町会 会長)
渡辺 政治	(杉並区歯科医師会 理事 渡辺歯科医院)

浴風会 各施設の敬老祝い会の様子



創立100周年記念事業実施状況

● ベンチ清掃補修（中庭）



● ベンチ清掃補修（浴風園横）



● 中庭池清掃



【実施済・実施中】

- ・中庭池清掃
- ・中庭周辺の環境整備
- ・ベンチ清掃補修

【実施予定】

- ・中庭池手摺り補修塗装
- ・礼拝堂正面扉補修
- ・礼拝堂スロープ補修塗装
- ・その他

清掃作業中の様子



浴風会の動き

(7月～9月)

【本部事務局】

7月

1日 採用辞令交付 4名

9日 監査法人報告会

8月

1日 採用辞令交付 2名

9月

2日 採用辞令交付 5名

18～19日 社会福祉法人経営者大会 職員1名参加

24日 秋季彼岸会法要開催

◆幹部人事について

(橋)

7月1日付

○本部事務局参事

退職・小河 芳弘

採用・山本 亨(元公益財団法人社会福祉振興・試験センター参与)

訃報

前浴風会病院長・業務執行理事の伊藤嘉憲氏には、去る6月24日、病氣療養中のところ、63歳にてご逝去なされました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。



浴風会ケアスクール

7月

1日 介護福祉士実務者研修 23期生開講

2日 「悉皆研修・ステップ4」(中堅Ⅰ期)

7日、14日、28日 介護福祉士実務者研修 22・23期生スクーリング開講

職員全体研修「高齢者虐待防止研修」講師・川端伸子氏

(一般社団法人 権利擁護支援プロジェクト)ともす代表理事)

30日 「悉皆研修・ステップ5」(中堅Ⅱ期)

8月

6日 「悉皆研修・ステップ5」(中堅Ⅱ期)

4日、18日、25日 介護福祉士実務者研修 22・23期生スクーリング

19日、26日 介護職員初任者研修 25期生スクーリング開講

22日 杉並福祉事務所、実習生見学(3名)

9月

1日、8日、19日、25日 介護福祉士実務者研修 22・23期生スクーリング

2日、9日、16日、30日 介護職員初任者研修開講式 25期生スクーリング

22日、29日 介護職員初任者研修 26期生スクーリング開講

24日 「悉皆研修・ステップ2」(フォローアップ研修)

30日 介護福祉士実務者研修 22・23期生修了。

(鈴木)

【老人福祉事業】

7月

7日 【七夕】 玄関と食堂に願いを込めた短冊を飾りました。

17日 【参議院議員選挙不在者投票】

8月

6日 【納涼祭】

お昼ご飯はたこ焼き、お好み焼き、チョコバナナなどお祭りメニューを食べ、午後はヨーヨー釣り、射的、輪投げ、お菓子すくい、わたあめ等、縁日を楽しみました。高井戸こだま会の皆様の力強く迫力のある和太鼓の演奏で、気分を盛り上げて頂きました。



24日 【花壇ボランティア】

富士見丘小中学校の生徒さんと保護者の方々が、7月に続いて2回目の花壇の水やりや草取りのお手伝いをして下さいました。

9月

10日 【敬老祝い会・花火大会】

海鮮ちらし、天ぷら、松茸入りの清汁など豪華なお食事で敬老を祝いました。午後は、コミュニティホールで式典とアトラクションを行い、和やかな一時を過ごしました。天候にも恵まれ、夜は浴風園玄関前にて、綺麗な花火を皆様で楽しんで夏を満喫しました。

(張)

松風園 (軽費老人ホーム)

7月

7日 【七夕】

食堂と浴室前に笹をご用意しました。ご利用者と七夕飾りを作り、皆様の願い事を書いた短冊と一緒に飾りつけました。

30日 【開園記念日】

今年で63周年となりました。昼食はちまきや角煮、ビーフシチューなどをブッフェ形式で召し上がっていました。和楽ランドによる琴の演奏もあり、楽しいひとときを過ごしました。

8月

5日 【納涼祭】

たこ焼きやフランクフルト、チョコバナナなどの夏祭りメニューを召し上がっていました。ご利用者が演奏する和太鼓にあわせて盆踊りも楽しまれました。松風園でつくった梅ジュースは大好評で皆様おかわりされていました。

9月

12日 【敬老祝い会】

今年度のお祝いの方は米寿が13名、喜寿が2名でした。対象者の方にはお祝いの記念品をお渡しし、写真撮影を行いました。

昼食ではお祝い用の特別メニューを召し上がっていました。

(谷村)



浴風会ケアハウス

7月

30日【納涼祭】

焼きそば、焼きトウモロコシ、フランクフルト、かき氷、チーズボーリングをご用意しました。おかわりありで、たくさん召し上がっていただきました。



高井戸こだま会様の力強い演奏も盛り上がりました。景品ありのストラックアウトゲームにも、多くのご利用者が参加してくださいました。

8月

26日【スペシャルデザート】

昼食はデザート食べ放題でした。クレープ、メロンムース、わらび餅のデザート盛り合わせをご用意しました。

9月

12日【敬老祝い会】

栗の炊き込みご飯、天ぷら等のお膳と、紅白饅頭等華やかなお食事でお祝いをしました。

今年100

歳を迎えたご

利用者に花束

とメッセージ

カードをお送

りました。



◆入居説明会について

今年度開催分は定員となりました。次年度については3月頃ホームページにてお知らせいたします。

(尾滝)

【介護保険事業】

南陽園(特別養護老人ホーム)

7月

7日【七夕】

今年も近隣の方のご厚意で立派な笹を譲っていただき、ご利用者各位の願いを込めた短冊や輪飾りを飾りました。園としてもご利用者一人ひとりの想いや願いが叶うよう、努めていきたいと思いをしました。

【外出支援】

7月もご利用者のご希望に沿った外出の機会を持つことができました。



暑さが心配でしたが、吉祥寺東急でランチを、高井戸の喫茶店に行かれ、笑顔が溢れる一時を過ごすことができました。

8月

【お楽しみ会】

8月、9月に各フロアで趣向を凝らした「お楽しみ会」を開催しました。カキ氷やソフトクリームを召し上がって頂き、夏を感じることができたようでした。



9月

15日【敬老祝い会】

15日「敬老祝い会」として午前に各フロアで式典を行い、午後は飛鳥連様による阿波踊りが行われ、勇壮な男踊り、華麗な女踊り、そして可愛い子供達による踊りに皆様、目を奪われておりました。

今年度は107歳の方を筆頭に100歳以上のご長寿の方が14名いらっしゃいます。

(宮岡)

南陽園在宅サービスセンター

(認知症対応型通所介護)

7月

7日【七夕】

七夕の短冊に願いを込めて、皆様で笹の葉に飾り付けを行いました。皆様の願い事が叶いますように。

七夕当日はあいにくのお天気でしたが、そんなお天気を吹き飛ばすかのように、お元気に体操や脳トレに励まれていらっしかったです。



8月

【レクリエーション】

猛暑日が続きましたが、実習生と一緒にレクリエーションを楽しみました。折り紙でメダルも作っていただき、皆様とても喜ばれていました。

9月

【敬老祝い会】

敬老の日のお祝いに、皆様に手作りカードをプレゼントしました。皆様喜んで下さったようです。

これからも、体調に気を付けて、元気に過ごしていきましょう。

◎見学のお申込みやお問合せは、随時受け付けております。お気軽にお問合せ下さい。

電話…03-3334-2743

担当…友部・山崎

(山崎)

第二南陽園(特別養護老人ホーム)

7月

7日【七夕】

大きな笹に願い事を書いた短冊や、七夕飾りを折り紙で作った笹の前で写真を撮りました。

8月

20日【クッキングカフェ】

クッキングカフェであんこ巻き、ミルクゼリーを作りました。ミルクゼリーの上に乗っているブルーベリーは第二南陽園で採れたものです。

21日【納涼祭】

フロアでスイカ割り、綿あめ、魚釣り、射的などの模擬店を用意して、お好きなものを食べながら、身体を動かし一日を楽しめました。職員も浴衣に着替えていつもと違う素敵な一日になりました。



9月

15日【敬老祝い会】

ご利用者の皆様の健康と長寿を祈念してお祝い会を開催しました。

阿波踊り「さざんか連」の皆様が来園され、盛大に踊りを披露していただきました。太鼓、鉦、三味線の音色にリズムを合わせ、「楽しいわ、一緒に踊ろうかしら」と笑顔で喜ばれ、子供踊りを観て「かわいい、もっと観たいわ」と大好評でした。

最後は法人内の本部前で集合写真を撮りました。



(仁司)

第三南陽園(特別養護老人ホーム)

7月

【七夕】

七夕祭りでは、ご利用者と職員が心を込めて短冊に願い事を書き、近隣の方からのご厚意で頂いた立派な笹にたくさん飾りました。その華やかさにご利用者の笑顔が溢れました。

8月

【夏のお楽しみ会】

各フロアで夏のお楽しみ会を盛大に開催しました。かき氷やたこ焼き、金魚すくい、神輿担ぎ、スイカ割りなど、多彩な催しに皆さまの笑顔があふれました。

季節の行事を通じて、夏ならではの活気と楽しさを感じていただけたひとときとなりました。

9月

【敬老祝い会】

敬老の日、園全体で「敬老祝い会」を開催しました。澤田園長からお祝いの言葉があり、「長寿」「喜寿」「傘寿」「米寿」「卒寿」「白寿」を迎えられた方々に、心を込めた花束を一人ひとりにお渡ししました。



最高齢103歳のご利用者が「いいねえ、ありがとう」と笑顔で話された姿に、会場全体が温かい雰囲気になりました。

(佐々木)

グループホームひまわり

7月

【縁日】

25日 綿あめ・かき氷・ヨーヨー釣り・射的などの出店を用意し、お祭りの雰囲気を楽しんで頂きました。



8月 7・8日

【外出支援】

阿佐ヶ谷の七夕祭りに出掛け、綺麗な七夕飾りを楽しめました。

【すいか割り】

夏の風物詩、すいか割りを行いました。目隠しをしたご利用者が、声援をたよりに一步一步前へ。見事スイカが割れると大きな拍手と笑いが広がりました。

【コーラス】

30日 コーラスグループの皆様をお招きし観賞会を行いました。美しいハーモニイに合わせて手拍子したり一緒に口ずさまれたり、和やかで心温まる時間となりました。

9月

【敬老祝い会】

15日 お祝い膳と紅白饅頭で、皆様のご長寿をお祝いしました。

午後にはボランティアの皆様による優雅なフラダンスと、「さざんか連」の皆様による迫力ある阿波踊りを鑑賞され、笑顔あふれるひとときを過ごされました。

(阿部)

【地域サービス事業】

地域包括支援センターケア24高井戸

7月

3日 ケアマネジメント支援会議

8日 たすけあい連絡会

9日 高井戸小認サポ養成講座

上高井戸端※1

10日 かりん※2

16日 スマホサロン

25日 ロビーカフェ

8月

7日 ケアマネジメント支援会議

12日 たすけあい連絡会

13日 上高井戸端※1

20日 スマホサロン

22日 ロビーカフェ

9月

4日 ケアマネジメント支援会議

9日 たすけあい連絡会

10日 ゆうゆう高西館協働事業

11日 上高井戸端※1

12日 地域ケア個別会議

17日 在宅医療地域ケア会議

25日 スマホサロン

26日 ゆうゆう上高館協働事業

ロビーカフェ

※1：地域の多世代交流

※2：きずなサロン

(横山)

【病院事業】

浴風会病院

● 区民健診のご予約を承っております。

杉並区、世田谷区、中野区の区民健診のご予約を受付中です。

秋になり、過ごしやすい気候となりましたので多くのお申し込みをいただいております。お申し込みをご希望の方はお早めにお問い合わせください。

特に杉並区と中野区は令和8年2月13日までとなっております。健診期間終了間際になりますとご予約をお受けできないことがございます。余裕をもってお申し込みをお願いいたします。

● 協会けんぽの健診もご予約受付中です。

協会けんぽに加入している方の生活習慣病予防健診のお申し込みも受付中です。

骨密度や動脈硬化などの各種オプション検査もご用意しております。

代表電話…03・3332・6511

浴風会病院健診センター

区民健診担当または協会けんぽ担当

(渡部)

老健くぬぎ (介護老人保健施設)

7月

【七夕】

ご利用者に短冊へ願い事を書いて頂き、一緒に笹の葉に飾り付けをしました。「綺麗ね」「願い事が叶うといいわ」と喜ばれていました。皆さんと一緒に願い事を見てみると、「家族が幸せになりますように」「世界が平和になりますように」と優しい願い事がいっぱいありました。ご利用者、職員共に笑顔になり、とても良い七夕になりました。

8月

【納涼祭】

暑い日が続く中、納涼祭が開催されました。屋台には、いちごやメロン、抹茶に練乳あんこ、とくさんの味のかき氷を準備しました。縁日には玉入れ、金魚すくい、的当てと盛りだくさん。職員とボランティアで来ていただいた女の子とのコンサートも開催され、ご利用者と大合唱。「とても楽しかったわ」「また来年も楽しみ」と嬉しい言葉を頂き、とても思い出に残る納涼祭になりました。

9月

【敬老祝い会】

施設長のお祝いの言葉と共に敬老会が開催されました。メッセージカードとお花をプレゼントし、お祝い膳の昼食や、ボランティアで来ていただいた方々のお琴の演奏で敬老会を盛り上げて頂きました。とても心温まる敬老会でした。★ご利用のご相談など、お問合せは随時受け付けております。相談員までお気軽にご連絡ください。



【研究・研修他】

認知症介護研究・研修東京センター

7月

3日

内部研修

7日 センター研究推進会議

8日 杉並区との連携協議会

14日 センター運営会議

14日 認知症地域支援推進員研修第1回新任者研修(集合型)

14日 認知症地域支援推進員研修第1回現任者研修(集合型)

14日 認知症地域支援推進員研修第1回現任者研修(集合型)

22日 3部長会議

25日 DCネット会議

28日 経営戦略会議

28日 認知症地域支援推進員研修第2回新任者研修(集合型)

31日 認知症地域支援推進員研修第2回現任者研修(集合型)

8月

1日 第1回認知症介護指導者養成研修修了式

4日 センター研究推進会議

7日 運営協議会・評価委員会

18日 認知症地域支援推進員研修第3回新任者研修(WEB)

21日 認知症地域支援推進員研修第4回新任者研修(WEB)

20日 企画官との打合せ(厚生労働省老健局)

25日 3センター長会議(東京駅)

25日 認知症地域支援推進員研修第3回現任者研修(WEB)

27日 認知症地域支援推進員研修第4回現任者研修(WEB)

27日 経営戦略会議

9月

1日 第2回認知症介護指導者養成研修(前期) 11名参加

3日 杉並区との連携協議会

6日 7日 防災国体新潟大会参加
2名
10日 台湾高齢産業創新發展協會見学
14名
16日 認知症地域支援推進員研修第5回新任者研修(WEB)
18日 認知症地域支援推進員研修第5回現任者研修(WEB)
18日 全国社会福祉法人経営者大会福岡大会 2名参加
(小村)

浴風会フォトギャラリー

浴風会の動きでは紹介しきれなかった、素敵な写真をご紹介いたします。



《次回は発行予定令和8年1月新年号》
〒168-8510※住所なしで届きます
機関紙「浴風会」編集部係
sounu2@yokufukai.or.jp
https://www.yokufukai.or.jp/